

スピーキング・リスニング・リーディング・ライティングのそれぞれでレベル分けを実施

Browns English Language School



有名人も受入実績もあるモダンな雰囲気の語学学校

BROWNSの特長

- 「STMスター・アワード」「クイーンズランド州首相エクスポート・アワード」「オーストラリア・エクスポート・アワード」をはじめ、教育業界の国内外の数々の賞を受賞
- 2名の日本マーケティングスタッフに加え、ブリスベンとゴールドコーストの両キャンパスに学生対応のための日本人スチューデントスタッフが在籍
- ブリスベン校で毎週水曜の午後3時15分～4時15分、ゴールドコースト校で毎週木曜の午後3時15分～午後4時15分まで「日本語カウンセリング」を実施
- Active8というBROWNS独自の教育カリキュラムを活用し、短期間で総合的な英語力を養える
- 「読む・聞く・話す・書く」それぞれのセクションでレベル分けを実施するスキル別を導入。英語レベル・システムは『CEFR』に準じている
- 毎日最後の授業は自習で、入学時に全生徒に配られる『Browns Passport』に先生から各生徒に対して苦手分野が伝えられるようになっている
- 2週間に1回、先生との個人面接や英語上達レポートで弱点を把握できる
- 授業に10分以上遅刻すると授業に参加できないルールがある為、遅刻してきた生徒に授業を妨害される心配がない
- EOP(English Only Policy)が徹底されており、母国語3回で1日停学のペナルティなどがある
- 学校主催のアクティビティが毎日行われ、ハロウィン等のイベントも学校が主催し、全てのイベントで毎回大きな盛り上がりを見せている
- バリスタコースを提供している学校でもあり、学生は校内で売られているコーヒーカップをフルで購入すると、在学期間中のコーヒー代が一切無料
- インターン、バリスタ、試験対策、ビジネス、専門学校、大学進学、チャイルドケア、老人介護、サーフィン、スキーパー等、無英語+αのプログラムが豊富